

ならしの市議会

平成24年(2012年)11月1日 第156号

町の区域・名称(奏の杜)を 15対13で可決



JR 津田沼駅南口特定土地区画整理事業区域 (平成24年10月現在)

平成24年第3回定例会は、8月31日から9月28日まで29日間の会期で開催され、議案14件が審議され、すべての議案が可決・同意・適任されました。陳情については23件が、議員提出の発議案については1件がそれぞれ審議されました。一般質問は25人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。また、9月19日及び20日に各常任委員会が、21日に一般会計及び特別会計予算特別委員会が開催されました。

可決・同意・適任された 主な議案概要

議案第40号 平成24年度 習志野市一般会計補正予算 (第3号)

内容本案は、歳入歳出それぞれ2億75万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を51億9千439万4千円にしようとするものです。継続費の補正は、被災住宅地の液化化対策に係る地質調査等業務委託、鷲沼団地2号棟耐震補強設計委託、小学校4校・中学校3校の校舎等耐震補強設計委託の継続費を追加しようとするものです。地方債の補正は、市営住宅耐震補強事業で減額する一方で、小・中学校耐震化事業に追加しようとするものです。歳出の主な内容は、各公共施設の竣工図面の電子データ化、食品等に含まれる放射性物質の検査や千葉県ひたくり対策重点区域に指定の藤崎2、3、4丁目及び花咲1丁目区域内に合計20台の防犯カメラを設置するための経費、ポリオの予防接種が不活化ポリオワクチンの個別接種へ切りかわることに伴う経費、芝園清掃工場の設備改修に要する経費、公立学校施設台帳のデータ化、学校施設の建てかえ等を検討するにあたり、現状や課題等を検討するための専門家による第三者機関の設置に係る経費、第三者機関における耐震判定取得に間を要し、今年度の実施を見送る大久

保東小学校・第三中学校の校舎耐震補強工事費を減額する一方、小学校耐震化事業として、平成26年度に工事予定している小学校4校の設計委託や学校施設の建てかえ等を検討するにあたり、建築後、概ね50年を経過する小学校4校の建物診断等に要する経費、小学校費と同様に、今年度の実施を見送る第三中学校校舎の耐震補強工事費を減額する一方、中学校3校の校舎等耐震補強設計委託や中学校1校の建物診断等に要する経費を計上しようとするものです。防犯カメラの設置件数がふえる中で、他市ではプライバシー保護条例の制定を計画しているとの聞いて、民間の防犯カメラのデータも含め、データ管理の基準を設け、条理化するなどの必要があると思うが、当局の考えを伺う。防犯カメラ設置運用基準を設けて運用しようという考えは、条例の制定については現在考えていません。議案第44号 習志野市防災会議条例及び習志野市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について 内容本案は、東日本大震災で得られた教訓を今後を生かし、災害対策の強化を図るため、災害対策基本法の一部を改正する法律が施行されたことを受け、所要の改正を行うものであります。具体的改正内容は、習志野市防災会議条例につい

て、防災会議の所掌事務に市長の諮問に応じた防災に関する重要事項の審議等を追加するとともに、委員に自主防災組織の構成員又は学識経験者を追加し、定員を40人以上から45人以上に改正するものです。また、習志野市災害対策本部条例については、引用する条項を改正するものです。問本市は液化化現象が起りやすい状況であると思いが、防災会議の委員選考に当たっては、どのような学識経験者を選考しようと考えているのか。答地質の専門家を念頭に置きながら委員選考をしてみたいと考えております。議案第51号 工事請負契約の締結について(実務分遣所建替工事(建築工事)) 内容本案は、昭和40年の建築以来47年を経過し、老朽化、狭隘化した実務分遣所を隣接地へ建てかえることと、消防・救急活動の強化を図り、災害時における整備しようとするものです。建物の構造は、鉄筋コンクリート造り、階数は、地上2階、建築面積は、610.01㎡、延床面積は、985.20㎡であります。契約にあたっては、公正性、競争性を確保するため、電子入札による「制限付き一般競争入札」を実施し、広島建設株式会社と2億3千660万1千750円で契約を締結しようとするものです。問電子入札を行うだけでは、業者間の談合や官製談合の懸念が払拭されないが、公共工事の入札に当たって、何か改善策はないのか。答適正かつ厳格な方法により、入札の公平性・透明性は確保されていると認識している。ただし、入札制度については、時代に即した

取り組んでまいります。議案第52号 町の区域及び名称の変更について 内容本案は、地方自治法第260条第1項に基づく「町の区域及び名称の変更について」です。JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業区域の住居表示に關しましては、区画整理事業により、道路をはじめ「町」の形状が大きく変わることから、町の区域及び名称を変更しようとするものです。市としては、習志野市住居表示審議会へ諮問し、その後、住民説明会を開催し、意見・要望を伺ってまいりました。審議会については、3回にわたって開催され、平成24年2月28日に市の諮問案のとおり答申をいただきました。市としては、審議会の答申を受け、6月議会に提案すべく準備をしておりますが、「奏の杜」を町名とする旨の陳情と「谷津」の町名を存続すべき旨の陳情が議会に提出されたため、両陳情の議会でのご意見を伺った上で、市としても判断してまいりたいと考え、6月定例会においては、「奏の杜」を町名とする旨の陳情が「採択」され、「谷津」の町名を存続すべき旨の陳情が「不採択」となりましました。このことから、市としては、慎重に検討した結果、1、議会における、陳情の採択を議会の総意と重く受け止めたこと。2、当該地区は、市街化調整区域の農地等であった土地利用形態から、基盤整備により良好な住環境が新たに整備される区域であること。3、住居表示実施済みの区域の変更については、国・県へ見解を求めたところ、「法的には問題がなく、最終的には市町村の判断に委ねられるが、町名を含む変更は可能」との見解をいただいたことなどにより、町の名称を「奏の杜」とし、丁目につきましては、当該区域内にある都市計画道路、3・4・8号菊田台・谷津線及び3・4・19号津田沼・谷津線により、3つの丁目に分し、「奏の杜1丁目」「奏の杜2丁目」「奏の杜3丁目」と変更するものであります。なお、町の境界につきましては、国が定める住居表示の実施基準に基づき、道路等の恒久的な施設により定めることといたしました。住居表示の変更時期は、平成25年3月末には多くの入居が予定されていることから、大規模な入居前の変更が望ましいと考え、平成25年2月1日施行を予定しております。問谷津、奏の杜双方の意見があることを当局はどう考えているのか。答区画整理内の居住者の48名の署名をもって奏の杜にしてほしいという要望を受けている状況がある。区域内の方につきましては大半が町名の変更を望んでいると認識しています。問同様の動きがあった場合、どのような基準で町の名称の変更が必要なのか。大きさはどの程度必要なのか。農地でなければならぬのか。どういった名称であれば許されるのか。住民の賛成がどの程度あればいいのか。議会の請願等の採択は不可欠なのか。答総合的に判断していきます。

議会の日程

平成24年 第3回定例会	
月 日	内 容
8月31日(金)	開会 公共施設調査特別委員会の中間報告について 議案第40号～議案第53号について(提案理由の説明)
9月7日(金)	議案第40号～議案第53号について(議案質疑)
9月10日(月)	一般質問(5人)
9月11日(火)	一般質問(4人)
9月12日(水)	一般質問(4人)
9月13日(木)	一般質問(4人)
9月14日(金)	一般質問(4人)
9月18日(火)	一般質問(4人) 追加議案第54号～議案第60号について(提案理由の説明、監査委員の決算審査意見、質疑)
9月19日(水)	建設常任委員会 総務常任委員会
9月20日(木)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
9月21日(金)	一般会計予算特別委員会 特別会計予算特別委員会
9月28日(金)	議案第40号～議案第53号並びに受理番号第1257号、受理番号第1259号、受理番号第1261号～受理番号第1267号及び受理番号第1269号～受理番号第1279号について(委員長報告～採決) 習志野市選挙管理委員の選挙 習志野市選挙管理委員補充員の選挙 議案第1号について(提案理由の説明～採決) 閉会

採択送付された陳情

受理番号第1266号 速やかな習志野市長他、議員及び候補者の違法立て看板の撤去に関する陳情 内容 習志野市長ほか、議員及び議員候補者の違法看板の速やかな撤去と関係部門の迅速な対応を求め陳情するものです。

受理番号第1266号 認知症の急増による習志野市の将来に向けた早急な抜本的対策についての陳情

内容 認知症の急増による習志野市の将来に向けた早急な抜本的対策と広く市民周知について陳情するものです。

みんなの党

市民目線・民間目線で質問してきまして!

Q 町会へ譲渡した旧青年館は?

A 新築実初谷津3丁目、鷺沼台4丁目の各町会に譲渡した。

Q 鷺沼台4丁目町会集会所の耐震強度が心配

A 耐震診断の実施と強度不足が判明した場合は、耐震工事を助言する。

Q 震災瓦礫広域処理の状況変化と現状は?

A 国は、現在の処理体制でめどがつかないとし、新たな受入れ先は要請しない旨の通知があったが、状況がかわれば対応する。

Q 谷津干潟のアオサ除去作業の継続を

A 腐敗臭防止に向け、国に継続を要請する。

Q ラムサール条約20周年事業の予算化と観光資源としてバラ園との共同企画や情報発信を

A 予算化を図り、実行委員会と連携し取り組む。

Q コンピューターの電子データ保存について

A レイドシステムにてデータ破損に対応している。また、一部はテープ保存として、今後新しいサービス等を研究する。

Q マラソン道路の県道千葉鎌ヶ谷松戸線三山交差点のバス停付近は非常に暗いところがある

A 樹木が大木化し、ご指摘どおりの状況となっている。剪定と照度向上の対策を行う。

Q 小中学校の国旗常時掲揚を求める

A 入学式や卒業式等では掲揚しているが、常時掲揚については各学校長の判断となっている。

Q 郷土資料の収集充実

A 前向きに検討を行う。要望市指定登録文化財からハードルを下げた地域指定登録文化財を。

Q 隣接3市の教育委員会は、発言者等が記載されている会議録を公開しており、当市でもそれに準じた公開を求める

A 本年度中に発言者等も記載されている会議録の公開を検討する。

Q 平成25年度から国土交通省による超小型車購入費を半額補助する支援制度を活用した試験導入について

A 走行にかかわる法整備の状況を確認しながら活用方法を研究する。

Q 医療費の削減のために国は5年後にがん検診受診率50%を目標に設定した。本市のがん検診受診率は平成23年度23%だが対策は?

A がん検診受診率の向上と食生活の改善や禁煙対策に取り組んでいる。

Q 空き家条例の制定と駅周辺の環境美化について

A 空き家条例制定は本年度中に検討。環境美化は6駅で30枚の啓発路面シートの張り替えを実施。

元気な習志野をいかに元気に習志野をつくる
確かな計画と実行を!

Q 普通救命講習受講率日本一への進捗状況は?

A 8月末現在で受講者数1千532人、達成率57%という状況で、今後も協働をより一層進め、救急体制の構築に努める。

Q 今年度の総合防災訓練については?

A 災害発生時に最も重要となる自助共助に焦点を当て実施する。

Q 自主防災組織の充実については?

A 現在は182組織、カバー率は61・5%。今後も拡充強化に努める。

Q 新たな公共交通システム構築への進捗状況は?

A 東部地域ではワンボックス車両を使用した定時定路線型で検討を進める。

Q 健康なまちづくり条例制定への取り組みについては?

A 12月議会への議案提出をめどに策定作業を進めている。

Q 動物の避難所の地域防災計画での位置づけについて

A 今年度の防災訓練において避難所開設訓練の中でペット避難所の問題提起をする。

Q 飼い主のいないねこの不妊・去勢手術費助成制度復活の進捗状況について

A 過去、施行4年で廃止された事業は「事業趣旨に疑問が生じた」ために廃止。その点を踏まえ、他市の事例をもとに地域ねこ・犬も対象に、事業効果に何を期待するのかを検討する。

Q 自主防災組織の連携について

A 今回の総合防災訓練にて、自主防災組織を中心とした避難所開設訓練を行い、地域活動マニユアルに反映させ連携の強化

を検討する。

Q 太陽光発電の市民への普及について

A 太陽光の重要性に鑑み太陽光発電システム設置費補助事業の継続と、更なる普及を図る。

Q ペットボトル・缶の分別収集は、今後も完結していく決意はあるのか

A この分別収集は平成24年度に市全域で実施することを目指したが、市全域に拡大するには至っていない。今後はペットボトルは全市民的なネット袋の収集実現に向け、缶とビン処理ラインや貯留場所等の問題の解決に取り組んでいく。

Q 成年後見制度への取り組みについて

A 市内で家族がいない後見制度の利用者数は、現在約1千200人以上と推計される。もともと市民への周知を図ると同時に、高齢者支援課が高齢者の成年後見制度の総合相談窓口であることを、案内表示する。

Q 防犯灯のLED化は進んでいるのか

A リリース方式で実施検討中。LED化により電気代が下がった分、照明機器のリース料にあてる方式。

Q ローズマリーおさいの土地建物は現在民間業者に賃貸しているがこのままでいいのか

A 南房総市と賃貸が買取か協議する。

Q 仲よし幼稚園跡地(モリアン南側、駐車場駐輪場)になっている部分は売却するのか

A 今年度末までにプロポーザル方式により売却する。

Q 仲よし幼稚園跡地に隣接する地権者とは必ず共同で進めてほしい。そうでないと市の財産の価値が半減する。同意の書面をいただいてほしい。

Q 早期に協議する。

Q 公民館の指定管理者制度導入はどうなったか

A 講座の企画運営ができる団体が可能。

Q 建物が必要なのではなく、その建物の中でどのような市民サービスが行われているのかということが大変重要な観点であるということだが、市役所の本庁舎機能の移転が行われる中、本庁舎7階にある防災行政用無線は、どのような移転計画になっているのか

A 親局のアンテナを現本庁舎屋上から消防庁舎の屋上に移設し、そして設備を消防庁舎の建物内に努めて早く年度内に移設を計画している。また、移設中の対応として、パトロール車を使うなどして災害時の対応をする。

Q 災害時の防災行政無線は停電が起きた場合でも機能するものなのか

A 長期間は無理だがバッテリーが使用できる間(1日から2日程度)のみとなる。

公明党

こども園第2期再編計画の充実を推進!

Q 緑の防潮堤は?

A 津田沼浄化センター敷地内に試験植栽する。

Q 企業局の耐震工事は?

A 平成25年3月竣工予定。鷺沼団地は平成26年度、鷺沼台団地は平成27年度に耐震改修を実施予定。

Q 新市庁舎については?

A 市民委員会を開催し、基本構想案を作成する。

Q 液状化対策は?

A 地質専門家による液状化対策検討委員会を設置。

Q 造園技術職の採用は?

A 後継者の育成が急務。

Q 市職員に防災士の資格を取得させては?

A 資格取得を推奨する。

Q 景観条例の取り組みは

A 景観行政団体への移行に向け千葉県と協議する。

Q 大久保駅意見交換会は

A 駅西側道路を一車線化し歩行者通路を拡幅する。

Q 杉の子こども園道路は

も指導員の就労に係る労働条件や雇用との調整もあるが、午前8時開設については、早期対応が図れるよう努力していく。
Q 午前8時開設にした場合、指導員の勤務形態はどのようにするのか
A 午前と午後の指導員の重複する時間が縮小されるが受け入れに対しては問題はない。
Q 「債権管理」における本市の次期基本構想・基本計画への反映は?
A 今後の財政運営に重要な柱と認識し盛り込む。
Q 平成25年度設置の(仮称)債権管理課の組織体制は?
A 税務経験や専門知識を有する者を配置していく。
要望行政は「取り立て屋」ではない。常に「生活再建」を念頭に「市民に寄り添う債権管理」の構築に尽力願う。
Q 特別支援教育における「個別的教育支援計画」作成の進捗が図れない原因は?
A ①担任が計画書の役割や意義の理解不足 ②障がい特性を的確に見極める事が困難 ③作成状況や内容を精査する場を怠った等、教育委員会の指導・支援の不足と認識する。
Q 今後の具体的な施策は
A ①教育支援計画の検討会の実施 ②パンフレット作成・配布 ③臨床心理士の配置 ④巡回指導等を行う。
Q こども園第2期再編計画について
A ①こども園を7つの中学校区を基本に地域バランスを考慮し計画的に整備しており、本市として

は、既存施設に「幼稚園型こども園」として「時的な拠点をすることを検討 ③公立保育所については公私のバランスを勘案し公立保育所の民営化に取り組む。
具体的には平成25年9月に示す。実花・つくし幼稚園は平成25年度・26年度の入園募集を実施する。

要望美化幼稚園を地域の子育て施設として残してほしい。

Q 災害時の民間井戸の活用について
A 地域住民の応急用生活水として確保できるように、民間井戸の「災害時協力井戸」の登録制度創設に力を注ぐ。

習志野クラブ

谷津?奏の杜? 我々は市民の声優先!!

Q 実初小学校防災倉庫設置予定について伺う

A 本年度設置する。
Q 旧鶴田家住宅の大震災復旧進捗について伺う
A 本格的な復旧を目指していく。

Q 習志野市制施行60周年ゆるキャラ及び市歌公募の実施について伺う

A 60周年の記念事業のひとつとして検討する。
Q 飼い主のいないねこの助成制度復活について伺う
A しつかりとした補助制度にすべく検討する。

Q 実初5丁目市有地有効活用公共施設購入価格評価方法について伺う

A 不動産鑑定評価等を参考にして判断を行い検討をしていく。
Q 購入公共施設の多目



ならしのきらっ子(ともまつり)お相撲さんによるもちつき(10月14日)

おしらせ

平成25年第1回定例会より、①提出者の連絡先(電話番号)の記載又は添付のない陳情②司法において係争中又は調停中の陳情及び司法の侵害の恐れがあると



的ホール300㎡にダンスに
適した床材無垢のフロー
リング採用を伺う
A 公共施設の購入価格の
中で考えている。

Q 将来の訪問介護員をふ
やすために、訪問介護員
養成研修費補助を実施
してはどうか
A 要介護者がふえていく
中、訪問介護員の人材確
保の強化を図っていか
なければならぬことから
県や他市の状況を注視し
ていく。

Q 年々ふえる認知症高齢
者に対応するため、「市
民後見人」養成講座を開
催してはどうか
A 他市の実施状況を把握
しつつ、市民後見人の育
成のあり方について検討
し、養成講座開催の実施
に向けて取り組む。

Q 木造住宅の耐震診断・
耐震改修費の助成枠を
来年度も引き続き拡大
していくことは可能か
A 住宅の耐震化を更に促
進するため、市民への周
知に努める一方、耐震診
断、耐震改修費に係る助
成枠の拡大に取り組む。

Q 袖ヶ浦ごども園の現状
と今後について伺う
A 7月に意見交換会と報
告会を行った。これら
をもとに平成25年4月から
工事予定、平成26年4月
開園予定。

Q 園庭が狭くなるのか？
A 狭くはなるが国の基準
はクリアしている。

Q 袖西近隣公園への拡張
で安全確保に課題は？
A 安全・安心に配慮する。
協議会の設置なく基本
設計が決定されたのは？
A 限られた方よりも広く
意見をいただくため。

Q 短・長時間児混合によ
る心配の声があるが？
A 既存の市立ごども園の
実施を踏まえ、保護者の
方へ説明する。

Q 工事期間中のゼロ歳児
への対応を伺う
A 保育所児童の安全を優
先した結果、対応できな
くなる。市全体の保育所
と連携し受け入れ枠を確
保する。

Q 民意の尊重について
A 地方自治の本旨とは、
住民自治であり、住民の
意思に基づいて行政運営
を住民が決定する原則を
憲法92条が規定している。

Q 谷津開発地区に現在
何%の人が住んでいるか
A 36%の人が住んでいる。
Q 多数の住民が住んでか
ら決めるべきと思うが。
A 他市は多数の住民が住
んでから住居表示変更を
実施している。住民が決
める規定に反している。

Q 免許証等の変更が手間
A 奏の杜は年収いくらの
人が住むのか
A 平均年収638万円の方。
要望市は奏の杜の議案を
提出したが地域住民の
民意を反映していない。

住居表示法第5条の2
を適用し公聴会を開き
住民に丁寧な手続きを
進め協力を得られる様
努め、法の支配を実現す
べき。住居表示法は公共
の福祉の増進を目的とし
ている。

市長のまちづくり
教育目標を聞きたい!!
教育目標を聞きたい!!
「教育・いじめ問題に
ついて伺う。」「いじめが
犯罪であることを指導す

ならしの志民の会

ることや「警察に被害届
を出すことができるこ
と」を知らせることが必
要と思うが、教育委員
会の考えを伺う
A 警察との連携について
も、必要に応じて、保護
者、また児童・生徒にも
情報提供していきたいと
考えている。

Q 「いじめゼロ・解消」に
向けて、特に若年層教員
の指導力・対応力を高め
るための研修を充実させ
る考えはあるのか
A 「いじめ」を未然に防ぐ
ための指導力・「いじめ」
の芽を摘み取る対応力を
高めていくための施策を
一層推進する。

Q その他、エネルギービ
ジョン・防災体制・未利
用地の活用について、市
長の「まちづくり構想」を
質問した

を運搬・処理している作
業員、車両の費用を積算
し、契約している。
Q 人員(予算)を減らせる
ではないか
A 精査し、検討する。

Q 実効分遣所の消防署へ
の格上げ要件、時期は
A 消防署はハシゴ車、救
助隊の配置と条例改正が
必要で、来年9月か12月
市議会へ提案予定。

要望①美初5丁目市有地
活用のうち、自動車・自
転車の駐車場が少ない
のでふやしてほしい②市
公共施設のホール・連絡
所は北側にあり、ホール
は細長く、連絡所も使い
勝手が悪いので改善を③
公共施設の部分の買い
取り価格が高すぎるので
協議し価格の引き下げ
などを要望した。

Q バランスの取れた
「まちづくり」を目指す
Q 秋津野球場に電光掲
示板を設置できるか？
A 設置に向けた調査を始
めた。今年度中に方向性
を決定したい。

Q 住居表示変更について
A 基本的に区画整理区域
のエリアを「谷津」から
「奏の杜」と変更し提案。
Q 職員の地域活動への参
画の義務化について
A 職員の自主的な参加を
促していくように努める。

Q 大久保駅前(店舗前)の
放置自転車対策について
A 放置防止を促す路面
シールを貼る等、放置自
転車対策に取り組む。

Q 遊休施設現況について
A ①屋敷敷教職員住宅跡
地は、計画戸数186戸の共

同住宅建設予定②本大
久保NTT社宅跡地は、
公衆浴場として開発予定
③屋敷NTT社宅跡地は、
戸建て住居として宅地利
用を検討している事業者
からの相談がある。

Q 「公共施設再生計画」
と
はどのようなものか
A 「公共施設再生計画」は
市内124施設について、平
成26年度から50年度まで
の25年間を3つの期間に分
け、各施設の建て替えや
長寿命化工事、大規模改
修工事の実施時期や、施
設の再編、統廃合の年次
計画を定めるものである。

Q 「公共施設再生計画」を
どのように発表するか
A 第一次素案(たたき台)
を平成25年1月頃作成
して市民に示す。最終的
な計画策定は平成25年
9月頃を予定している。

真政会

Q 学校施設再生について
はどのように進めるか
A 第三者委員会を設置し
て専門的な見地から学校
施設建て替え等に関する
検討作業を進める予定で
ある。検討結果を踏まえ
て「公共施設再生計画」に
位置付ける。

Q 市民の声を聞く会
まちづくりは業者などの
介入を許さず市が責任を
負うべきか
A JR津田沼駅南口土地
区画整理事業内の地名
について、市は住居表示
審議会に谷津の地名で
諮問をし審議会も答申
をしてきた。ところが、
いきなり業者から「奏の
杜」にするよう陳情があ
り、議会は谷津の陳情
2千500名の願いを否決に

してしまった。市は市民
の声を重視すべきだ
A 議会の議決を尊重する。
Q 市の基本構想はポト
ピア習志野の開業や習志
野高校定時制の廃止、幼
稚園、保育所の民営化、
庁舎建設について全く触
れていない。また、市長
の所信表明でも一言もな
い。それなのに旧クレス
トホテルオーナーと市長
が会談した後、にわか
に取組みが始まった。お
かしいと思うが
A 「・・・」

Q 女性の管理職登用に
ついて
A 目標を30%に設定する。
Q 不正開票事務の取り組
みは？
A 法改正を待つて取り組む。
Q 習志野市長の表の顔は
宮本市長だが、裏面は
荒木前市長が牛耳り、
宮本市長をリモコン操作
している。

Q 宮本市長は荒木前市長
を尊敬しているというが
。荒木前市長の20年
間は、法律違反、不正行
為の20年間であった。
①選挙資金を得るため、
業者の土地を買収すると
の念書を書き、その不用
地を念書どおり買収した
②市有地を二重買いし、
事件をうやむやにするた
めに、4万5千500円の骨
董品を4千万円で購入し、
職員に責任を押し付け、
職員は有罪となった事件
まである③市民の圧倒的
反対を無視して賭博場を
誘致④区画整理地内の
地主79才と娘さんの住宅
に強制執行を行い、寒風
に叩き出す恐るべき行為
をした
Q 谷津は谷津の住居表示

で「なぜ、住み慣れた住
居表示を変更しなければ
ならないのか」なぜ、住
み慣れた地域の住居表
示が分断されなければな
らないのか！
前市長の後援会長であ
る三代川理事長には、総
額47億2千800万円の現
金(補助金)が投入される。
谷津住民の強い反発を
無視。宮本市長の辞職
を要求する
Q 強引な強制執行
JR津田沼駅南口開発は
前市長と前市長後援会
に私物化されている。79
歳の高齢者と娘の住む
家に前代未聞で乱暴な
強制執行をした。谷津の
住居表示変更も強引だ。
高齢者は、その後どう
なっているのか
Q 保留地売買契約書覚書
平成18年12月20日の保
留地の売買に係る覚書
の開示要求をしてきた。
73億9千万円の土地取
引の実態を知る必要が
ある

Q 新庁舎をなぜ急ぐのか！
地震対策を優先すべきだ
Q 不正開票選挙。警察公務
員は、何をしているのか！

Q 保育所民営化・統廃合
子どもを犠牲にするな
Q 袖ヶ浦ごども園の建設
工事中、ゼロ歳児保育が
できないことについて
A ゼロ歳児の仮園舎は困
難。他の保育所での受け
入れ枠の確保に努める。
要望市役所は8億円かけ
て仮庁舎に移転するのに
ゼロ歳児の保育室は準
備不可では市民の理解を
得られない。再検討を。

Q 若松保育所の民営化
において、5カ月間で所
長やクラス担任が3名
も退職したことについて
A 暫定的に市職員を増員
し、保育の安定を図った。
新しい所長や担任が着任
し、よりよい保育に向け
て努力している。三者協
議会で保護者の意見を聞
きながら、支援していく。
Q 国道14号線以南の谷津
地区浸水対策事業は？
A 県と合同勉強会を実施
今年度は浸水箇所の具体
的な整備手法を多角的に
検討しており、来年度か
ら事業に着手したい。

Q 第5期介護保険事業
で利用者は時間が短縮
され介護士も「細切れ介
護、駆け足介護」で会話
の時間もとれない。元
に戻せないか
A 実態を検証し、その結
果を十分に分析する。
Q 精神障がい者への支援
制度を広く知らせてほ
しい
A 「障がい福祉サービ
スガイドマップ」の最新版
を作成。これを市の窓口
だけでなく精神科の医療
機関にも設置を依頼する。
Q 自衛隊習志野基地の
落下傘事故は、今年で
2回である。日本共産党
は基地へ抗議してきたが
降下訓練中止を求める
働きかけはできないのか
A 安全に配慮した訓練を
するよう要請している。
要望JFE跡地汚水調査
の回数を減らしたが環境
基準値より濃度が高い
「ホウ素」があるので回数
を減らさないでほしい。

Q 尿収集体制の改善
東部地区消防問題質す
Q し尿収集体制は
A 公益社団法人船橋市
清美公社に委託。水酸化
していないトイレのし尿

55年間の歴史が閉じられる
津田沼小学校円形校舎
新社会党



55年間の歴史が閉じられる
津田沼小学校円形校舎

新社会党

し尿収集体制の改善
東部地区消防問題質す
Q し尿収集体制は
A 公益社団法人船橋市
清美公社に委託。水酸化
していないトイレのし尿

判断する陳情につきましては、審査の対象とせず、その写しを議員配布にとどめる取り扱いとさせていただきます。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

《平成24年第3回定例会議決結果一覧表》		○…賛成 ×…反対 退…退席 (枠内の○×は、会派内での○と×の人数)										委員会				
議案番号	議案	議決結果	本会議										付託委員会	採決結果		
			元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	習志野クラブ	みんなの党	市民の声を聞く会	日本共産党	新社会党	ならしの志民の会					
40	平成24年度習志野市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般会計予算	可決	全員賛成
41	平成24年度習志野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算	可決	全員賛成
42	平成24年度習志野市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算	可決	全員賛成
43	平成24年度習志野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	特別会計予算	可決	全員賛成
44	習志野市防災会議条例及び習志野市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	○	○	総務	可決	賛成多数
45	習志野市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務	可決	全員賛成
46	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○ ₁ × ₂	×	○	○	○	文教福祉	同意	賛成多数
47	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○ ₁ × ₂	×	×	○	○	文教福祉	同意	賛成多数
48	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	文教福祉	適任	賛成多数
49	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○ ₁ × ₂	○	○	○	○	文教福祉	適任	賛成多数
50	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○	○ ₂ × ₁	○	○	○	○	文教福祉	適任	全員賛成
51	工事請負契約の締結について(実粉分遣所建替工事(建築工事))	可決	○	○	○	○	○	○	○ ₁ × ₁ 退 ₁	○	○	○	○	総務	可決	賛成多数
52	町の区域及び名称の変更について	可決	○ ₅ 退 ₁	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	総務	否決	賛成少数
53	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	環境経済	可決	全員賛成
受理番号	請願・陳情	議決結果	元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	習志野クラブ	みんなの党	市民の声を聞く会	日本共産党	新社会党	ならしの志民の会	付託委員会	採決結果			
1257	「保育所の設置認可等の基準に関する指針」の内容を「県条例」にすることを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○ ₂ × ₁	○	○	×	文教福祉	不採択	賛成少数		
1259	奏の杜住居表示・境界線に関する陳情	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	×	×	×	×	×	×	総務	不採択	賛成なし		
1261	奏の杜と谷津の境界線に関する陳情	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	×	×	○ ₁ × ₂	×	×	×	総務	不採択	賛成なし		
1262	JR津田沼駅南口開発に係る開発区域の住居表示の変更に反対する陳情	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	○	退 ₃	○	○	○	×	総務	不採択	賛成少数		
1263	市長の勇気ある決断で、習志野市民を無視した一方的なJR津田沼駅南口の住居表示変更を撤回することに関する陳情	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	○	退 ₃	○	○	○	×	総務	不採択	賛成少数		
1264	市公共施設及びその設置物等により事故を受けた被害者を守るため救済及び補償制度の条例化を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	×	総務	不採択	賛成少数		
1265	速やかな習志野市長他、議員及び候補者の違法立看板の撤去に関する陳情	採択送付	○	○	○	○	○	○	×	×	○	総務	採択送付	賛成多数		
1266	認知症の急増による習志野市の将来に向けた早急な抜本的対策についての陳情	採択送付	×	○	×	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択送付	賛成多数		
1267	緻密に計画された「除却処分」による直接施行	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1269	「ポートピア習志野マニフェスト」を採点する	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	総務	不採択	賛成少数		
1270	荒木勇前習志野市長による、虚偽認可理由により、奏の杜区画整理組合が行った不当強制執行(直接施行)について関係者への事情聴取を要求します	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1271	不可解且つ不透明な習志野市JR津田沼駅(奏の杜)区画整理組合事業に関し、調査委員会の設置を要求する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1272-1	荒木勇前習志野市長と彼の後援会長であるJR津田沼駅南口土地区画整理事業トップが虚偽理由のうで行った強制執行の真相を、約33億円以上の税金で支払われる荒木勇氏が告発されている同区域内土地取引疑惑解明と共に調査して下さい	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	○	退 ₃	○	○	○	×	総務	不採択	可否同数(委員長裁決)		
1272-2	荒木勇前習志野市長と彼の後援会長であるJR津田沼駅南口土地区画整理事業トップが虚偽理由のうで行った強制執行の真相を、約33億円以上の税金で支払われる荒木勇氏が告発されている同区域内土地取引疑惑解明と共に調査して下さい	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1273-1	習志野市長の虚偽認可理由によりJR津田沼駅南口区画整理内で行われた非道な強制執行の説明を要求する陳情	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	採択送付	賛成多数		
1273-2	習志野市長の虚偽認可理由によりJR津田沼駅南口区画整理内で行われた非道な強制執行の説明を要求する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1274	荒木勇前習志野市長が認めた不可解且つ非道な強制執行に対する陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1275	JR津田沼駅南口土地区画整理組合が実施した理由なき強制執行(直接施行)の前習志野市長による虚偽認可理由を市議会において検証して下さい	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1276	疑惑の多いJR津田沼駅南口土地区画整理組合に対し、約100億円にも及ぶ血税が不明瞭に使われぬよう事業監視を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1277-1	荒木勇前習志野市長が虚偽理由で認可した非道な「奏の杜区画整理」が行った強制執行を目の当たりにしての陳情	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	採択送付	賛成多数		
1277-2	荒木勇前習志野市長が虚偽理由で認可した非道な「奏の杜区画整理」が行った強制執行を目の当たりにしての陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	○	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1278	「公益社団法人街づくり区画整理協会」の専門参加アドバイザーを務めた、JR津田沼駅南口区画整理組合が行った悪質な強制執行の実態調査検証を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	○	×	○	×	建設	不採択	賛成少数		
1279	谷津土地区画整理に伴う住居地名変更について公式地名は市原案とし、「奏の杜」は愛称にして下さい	不採択	× ₅ 退 ₁	×	×	○	○	○	○	○	×	総務	採択送付	賛成多数		
発議案番号	発議案	議決結果	元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	習志野クラブ	みんなの党	市民の声を聞く会	日本共産党	新社会党	ならしの志民の会	付託委員会	採決結果			
1	憲法第25条に基づいた生活保護制度への充実を求める意見書について	否決	×	×	×	×	×	○ ₂ × ₁	○	○	×	付託せず				

※受理番号第1272号、第1273号及び第1277号は、陳情内容が2以上の委員会の所管に属するため、それぞれ該当する委員会に付託しました。(紙面には付議案件のみ記載)



<p>発行 習志野市議会 編集 議会報編集委員会</p> <p>住所 習志野市鷺沼1丁目1番1号 電話 047(453)9232 FAX 047(453)7767 http://www.city.narashino.chiba.jp/shigikai/</p>	<p>元氣な習志野をつくる会 伊藤 寛</p> <p>新社会党 宮内 一夫</p> <p>日本共産党 市谷川岡 寿子 平木立川村崎 博静 市民の声を聞く会 高佐市木 剛正 佐藤野瀬 弘人</p> <p>みんなの党 中杉市木 恭和 山山角村 恭和 習志野クラブ 佐齊荒宮 秀賢 々々 藤木本 一治</p> <p>真政会 真布清木小 和孝 船施水村川 晴孝 孝利 枝子</p> <p>公明党 央田関清長 重真 中 水田原包 桂大 大弘 和文</p> <p>ならしの志民の会 元氣な習志野をつくる会 相帯 幸雄 中 水田原包 則郎 水田原包 次輔 大弘 和文 幸雄</p>
--	---